廿日市市立佐伯中学校　令和5年度

【自 律】学 校 だ よ り

ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ　http:// www.hatsukaichi-edu.jp/saiki-j/

学校教育目標：「夢や目標に挑戦し，自己実現を図る生徒の育成」

6月号（No.5）
令和5年
6月15日（木）

第５１回　体育祭

6月10日（土）に，「常に全力」をスローガンに，体育祭が行われました。

体育祭当日まで，毎日のように天気予報を気にしながら過ごしてきましたが，生徒の皆さんや，先生方のおかげで，当日は朝から天候にも恵まれた体育祭でした。

閉会式でも言いましたが，生徒の皆さんのひたむきな姿に感動しました。とりわけ3年生が全力を出し切って頑張る姿は，来年，再来年の2年生，1年生へと受け継がれていくはずです。3年生の皆さんありがとう。

～開会式での校長先生の話（抜粋）～

生徒の皆さん，おはようございます。いよいよ体育祭本番が始まります。今，どんな気持ちですか。今日の体育祭をすごく楽しみにしていて，活躍するぞと思っている人もいれば，走るの苦手だなと不安な気持ちになったり，縄跳びで失敗するのが嫌だなと不安に思ったりしている人もいるでしょう。

皆さんにお願いしたいのは，いろんな思いを持っている人がいる中で，今日の体育祭が終わった時，皆さんが，「今日，楽しかったね。」，「いい思い出になったね。」と言える体育祭にしてほしいということです。そのためには，友達への言葉かけや行動が大切です。

今年の体育祭のスローガンは「常に全力」です。一人一人の持てる力は異なりますが，自分自身の力を精一杯発揮してほしいと思っています。

最後になりましたが，保護者の皆様，ご家族の皆様，地域の皆様，本校体育祭にお越しいただきありがとうございます。佐伯中学校の生徒は，言うまでもなく佐伯の宝です。一緒に成長を見守っていただきますようお願い致します。

それでは生徒の皆さん，一生懸命頑張りましょう。

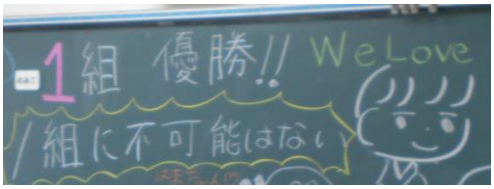
体育祭を振り返って

選抜綱引きや選抜リレーでは，保護者の方も競技に参加していただきました。“大人のパワー”を披露する機会でしたが，残念ながら“生徒のパワー”には勝てませんでした。競技中，生徒が保護者チームを応援する声がよく聞こえ，地域の温かさを感じました。来年はリベンジなるでしょうか。

グラウンドでは，それぞれの学年で赤対白の戦いがありましたが，教室をのぞいてみるとそこには体育祭にかける意気込みが溢れていました。

あるクラスには，黒板に先生の名前や友達の名前があったり，「みんなで頑張ろう！」とメッセージがあったり，イラストがあったりしました。

結果は，赤組の勝利でしたが，どのクラスも団結する姿があり，とても良い雰囲気でした。



【生徒の振り返り】

〇このクラスのみんなと一緒に戦うことができて，本当に楽しかったです。特に騎馬戦では，予行練習の時はボロ負けしていたのに，本番では大将戦で勝つことができてうれしかったです。勝った時はみんなが自分の事のように喜んでくれて本当にうれしかったです。

〇中学校生活最後の体育祭をみんなで楽しくできたのがすごくうれしかったです。どの学年もあきらめずにそれぞれの競技をしていてすごいと思いました。ソーランを踊る前にみんなで円陣が組めてうれしかったです。

〇他の学年を一生懸命全力で応援しました。

〇みんなで走順や並びを話し合ったり，出来ない事を改善しようと頑張ったりしました。みんなとの絆が深まって，最高の体育祭になりました。

〇全力で楽しむために，練習や準備を頑張った。

〇体育祭が終わった時，疲れたけどやってよかった，楽しかったと思えました。何でも全力ですると，結果関係なく楽しかったと思えることが分かりました。